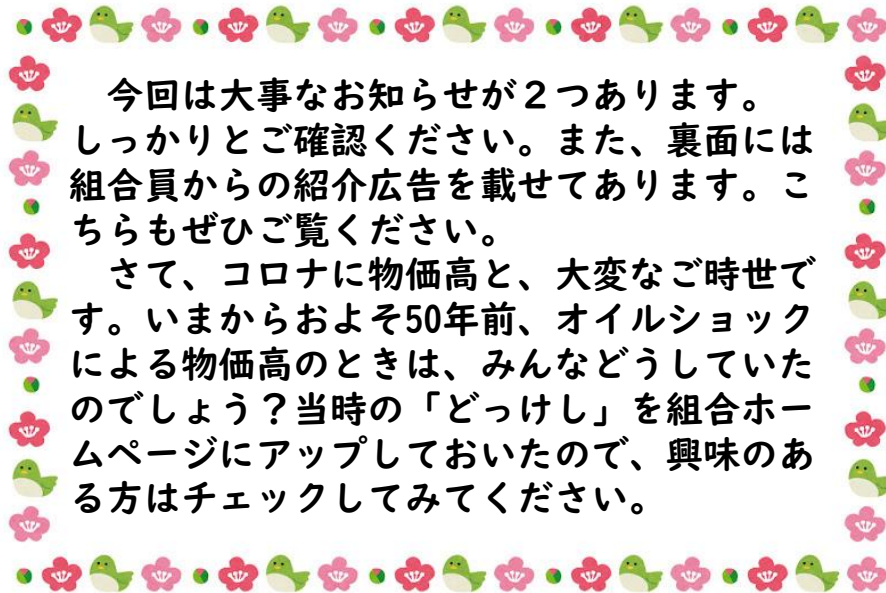




物価高に負けない
新潟大学 旭町職員組合



今回は大事なお知らせが2つあります。
しっかりとご確認ください。また、裏面には
組合員からの紹介広告を載せてあります。こ
ちらもぜひご覧ください。

さて、コロナに物価高と、大変なご時世で
す。いまからおよそ50年前、オイルショック
による物価高のときは、みんなどうしていた
のでしょうか？当時の「どっけし」を組合ホーム
ページにアップしておいたので、興味のある
方はチェックしてみてください。

< 重要：退職されるみなさまへ >

今年度末にご退職（定年退職
および辞職）を迎える方は、
お手続きがあります。組合事
務室までご連絡ください。
よろしく願いいたします。



組合ホームページは
←こちらから

昇給および本給月額改定にともなう 組合費変更のお知らせ



組合費は、1月1日現在の本給を基準として算出されるた
め、昇給等にもとまない毎年2月徴収分より変更されます。

組合規約 第5章 第29条に則り、常勤職員は本給の1.3%、
非常勤職員、特定有期雇用職員及び再雇用職員（フルタイ
ム）は本給の0.5%、短時間勤務（6時間以下）をする職員は
500円です。年俸制職員は、2022年4月1日現在の年俸制基
本給（年間額を月額として）の0.845%です。これに、組合
基金運営規程により、組合基金50円が加算されます。

今年度、雇用形態が特定有期や非常勤から常勤職員とな
られた方や再雇用となられた方は、かけ率が変更になりま
すので、ご注意ください。なお、組合費は本給を基準とし
ていますので、そのための情報は国立大学法人新潟大学よ
り提供を受けていることをご了承下さい。ご不明な点は組
合事務室までお問い合わせください。

組合費は労働環境改善のための活動、福利厚生活動、レ
クリエーション活動等で大切に使われます。活動は「どっ
けし」で随時お知らせしていますので、皆さんの積極的な
ご参加を期待しています。



飛田晋秀写真展

福島の記憶



防護服をきてお墓参りする夫婦 (大熊町・2014)



新発田会場 地図は裏面
2月25~26日
イクネスしばた2階 多目的室5

新潟会場 地図は裏面
3月3~5日
西新潟市民会館 1階

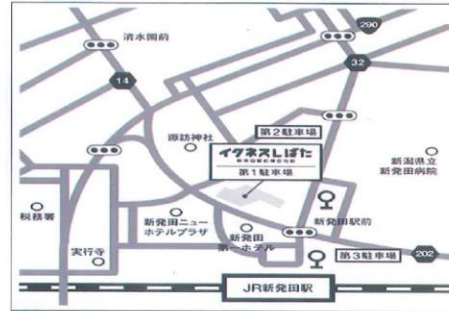


全国で写真を見せながら講演をやって、終了後に会場にいた人たちから「福島原発事故はもう終わったことだと思っていたが、違うんですね」と言われる。事故から11年半が経過し、自宅への帰還をあきらめ県外に住む県民が多くいることも忘れ去られている気がします。だから、記録するのです。「福島への記憶」写真展をご覧ください。

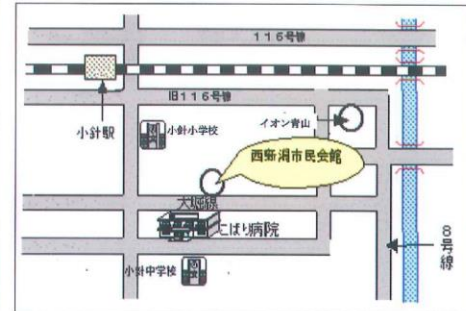
主催 **NAZENにいがた** 090-2842-9127 山口
なくそう原発!しばた 090-4602-7483 阿部

入場無料

新発田会場



新潟会場



飛田晋秀 <ひだ・しんしゅう>

1947年福島県三春町生まれのプロの写真家。日本の職人を主な被写体とし、96年ごろから三春町をテーマに個展を開催。東日本大震災・東京電力福島第一原発事故後は、福島県内の被災地の撮影を続け、これまでに国内外で開催した写真展・講演会は360回にのぼる。

左上の写真・線量計を手に被災地を撮り続ける飛田さん(22年10月、JR大野駅前・大熊町)。左下の写真は19年発売の写真集「福島への記憶」(税込1980円)

スタッフ募集中! 写真展開催の
 カンパにご協力お願いします。

左から、荒れ果てた室内、陸に乗り上げる船(11年、いわき市)、玄関に書かれた憤りの文字(17年、富岡町)

